



## 平成27年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年6月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社トライステージ

コード番号 2178 URL <http://www.tri-stage.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 丸田 昭雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 (氏名) 野口 卓 TEL 03-5402-4111

四半期報告書提出予定日 平成26年7月15日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年2月期第1四半期の連結業績（平成26年3月1日～平成26年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第1四半期	7,960	△18.3	93	△66.2	102	△62.8	51	△67.8
26年2月期第1四半期	9,748	-	275	-	275	-	160	-

(注) 包括利益 27年2月期第1四半期 52百万円 (△66.9%) 26年2月期第1四半期 158百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第1四半期	6.95	6.93
26年2月期第1四半期	21.62	21.53

(注) 平成25年2月期第3四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成26年2月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第1四半期	12,521	8,517	67.8
26年2月期	12,741	8,614	67.4

(参考) 自己資本 27年2月期第1四半期 8,494百万円 26年2月期 8,591百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	-	0.00	-	20.00	20.00
27年2月期	-	-	-	-	-
27年2月期(予想)	-	0.00	-	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成27年2月期の連結業績予想（平成26年3月1日～平成27年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,358	△14.9	203	△65.4	203	△65.5	103	△70.0	13.89
通期	36,100	0.2	817	5.5	786	1.2	424	13.1	56.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年2月期1Q	7,607,400株	26年2月期	7,607,400株
② 期末自己株式数	27年2月期1Q	150,204株	26年2月期	150,204株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年2月期1Q	7,457,196株	26年2月期1Q	7,439,079株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく、四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想の利用にあたっての注意事項等については四半期決算短信(添付資料)P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は平成26年6月30日(月)に機関投資家向けに四半期決算説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容については、当日使用する四半期決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

(参考)個別業績の概要

1. 平成27年2月期第1四半期の個別業績 (平成26年3月1日～平成26年5月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第1四半期	5,980	△25.3	105	△63.6	108	△63.0	57	△67.7
26年2月期第1四半期	8,009	2.3	290	33.5	292	32.5	177	41.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第1四半期	7.69	7.67
26年2月期第1四半期	23.88	23.78

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第1四半期	10,991	8,571	78.0
26年2月期	11,138	8,663	77.8

(参考) 自己資本 27年2月期第1四半期 8,571百万円 26年2月期 8,663百万円

(3) 平成27年2月期の個別業績予想 (平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	12,844	△18.0	235	△62.3	238	△62.0	138	△63.7	18.61
通期	28,478	0.8	847	2.8	823	△1.3	479	12.7	64.34

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策や金融政策を背景として、緩やかな回復基調にありましたが、4月以降、個人消費においては消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動が見られました。一方、当社グループの顧客企業が属するダイレクトマーケティング市場は、通信販売の定着とともに拡大基調が続いております。

このような環境の下、当社グループはダイレクトマーケティング実施企業に対してバリューチェーンの各局面で最適なソリューションを提供するべく努めてまいりました。また、中期的な成長戦略として位置付けた「WEBビジネスの推進」、「CRMビジネスの推進」、「国際ビジネスの推進」を推し進めるべく、社内体制を整えるとともに、外部との連携を含めた基盤づくりに取り組んでまいりました。

この結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上高は7,960,608千円（前年同期比18.3%減）、売上総利益は713,052千円（前年同期比15.7%減）となりました。販売費及び一般管理費は620,012千円（前年同期比8.7%増）となり、営業利益は93,040千円（前年同期比66.2%減）、経常利益は102,575千円（前年同期比62.8%減）、四半期純利益は51,805千円（前年同期比67.8%減）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

#### ① ダイレクトマーケティング支援事業

ダイレクトマーケティング支援事業については、「既存事業の再成長」を重点施策に置き、営業力強化、商品力強化、コスト適正化に取り組みました。特に、コスト適正化においては、引き続きメディア枠を精査し仕入量を削減したことにより、売上総利益率が改善いたしました。しかしながら、仕入量削減によるメディア取引の減少及び、前第1四半期連結累計期間の業績を牽引した会員誘導型取引の減少等により、売上総利益は前年同期と比べ減少いたしました。

WEBビジネスについては、テレビを見てWEBでの購入に至る貢献度（オフラインアトリビューション）を可視化し、顧客企業のマーケティング予算配分を最適化するサービスを開始いたしました。昨年6月に設立した株式会社トライズデジタルベースにつきましては、合弁相手先と業務提携契約を締結したうえで解散いたしました。

国際ビジネスにおいては、ベトナム、台湾、マレーシア、タイに続き、3月よりシンガポールでの通販支援を開始いたしました。

販売費及び一般管理費は、本社移転に伴い地代家賃及び減価償却費が増加いたしました。また消耗品費等の一時的な費用が発生いたしました。この結果、売上高は5,981,307千円（前年同期比25.3%減）、営業利益は102,612千円（前年同期比64.6%減）となりました。

#### ② ダイレクトメール発送代行事業

ダイレクトメール発送代行事業については、メールカスタマーセンター株式会社において、「ゆうメール」及び「メール便」の取扱通数の規模を活かした安定した仕入のもと積極的に営業活動を展開し、新規の顧客企業獲得及び既存の顧客企業からの受注が好調に推移いたしました。この結果、売上高は1,985,226千円（前年同期比14.2%増）、営業損失は9,324千円（前年同期は14,917千円の損失）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ220,023千円減少し、12,521,666千円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が107,627千円増加した一方、有価証券が200,045千円、差入保証金が63,905千円減少したこと等によるものであります。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債の合計は、前連結会計年度末に比べ123,121千円減少し、4,003,819千円となりました。これは主に買掛金が69,876千円、賞与引当金が64,822千円増加した一方、未払金が302,394千円減少したこと等によるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の合計は、前連結会計年度末に比べ96,901千円減少し、8,517,846千円となりました。これは主に四半期純利益が51,805千円となった一方、剰余金の配当を149,143千円支払ったこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月期の第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想につきましては、平成26年3月31日に公表しました業績予想から変更はありません。

**2. サマリー情報(注記事項)に関する事項**

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

### 3. 四半期連結財務諸表

#### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,959,534	5,951,569
受取手形及び売掛金	3,872,011	3,979,638
有価証券	1,397,930	1,197,885
商品	7,892	7,945
仕掛品	—	515
貯蔵品	5,070	6,282
その他	134,586	135,112
貸倒引当金	△85,860	△88,220
流動資産合計	11,291,163	11,190,727
固定資産		
有形固定資産	326,926	314,819
無形固定資産		
のれん	414,630	386,283
その他	55,833	57,916
無形固定資産合計	470,464	444,199
投資その他の資産		
破産更生債権等	449,164	444,928
その他	653,241	572,012
貸倒引当金	△449,271	△445,022
投資その他の資産合計	653,134	571,919
固定資産合計	1,450,525	1,330,938
資産合計	12,741,689	12,521,666
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,719,112	2,788,989
短期借入金	349,508	339,308
未払法人税等	69,605	65,224
賞与引当金	1,890	66,712
役員賞与引当金	4,320	13,200
資産除去債務	28,443	—
その他	512,179	309,383
流動負債合計	3,685,059	3,582,818
固定負債		
長期借入金	286,269	252,779
退職給付引当金	59,116	58,717
資産除去債務	68,926	69,148
その他	27,569	40,356
固定負債合計	441,881	421,001
負債合計	4,126,941	4,003,819

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	643,642	643,642
資本剰余金	633,642	633,642
利益剰余金	7,463,774	7,366,435
自己株式	△148,133	△148,133
株主資本合計	8,592,925	8,495,587
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,283	△1,311
その他の包括利益累計額合計	△1,283	△1,311
少数株主持分	23,105	23,570
純資産合計	8,614,747	8,517,846
負債純資産合計	12,741,689	12,521,666



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
売上高	9,748,627	7,960,608
売上原価	8,903,008	7,247,556
売上総利益	845,619	713,052
販売費及び一般管理費	570,518	620,012
営業利益	275,101	93,040
営業外収益		
受取利息	2,146	2,029
保険返戻金	—	5,466
貸倒引当金戻入額	—	3,235
その他	845	706
営業外収益合計	2,991	11,438
営業外費用		
支払利息	2,256	1,559
その他	260	343
営業外費用合計	2,517	1,902
経常利益	275,575	102,575
特別利益		
固定資産売却益	—	6,439
特別利益合計	—	6,439
特別損失		
固定資産売却損	34	—
固定資産除却損	1,868	—
特別損失合計	1,902	—
税金等調整前四半期純利益	273,672	109,014
法人税、住民税及び事業税	151,423	63,238
法人税等調整額	△35,754	△6,493
法人税等合計	115,669	56,744
少数株主損益調整前四半期純利益	158,002	52,270
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△2,834	465
四半期純利益	160,837	51,805

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	158,002	52,270
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△27
その他の包括利益合計	—	△27
四半期包括利益	158,002	52,242
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	160,837	51,777
少数株主に係る四半期包括利益	△2,834	465

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年3月1日至平成25年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	ダイレクトマー ケティング支援 事業	ダイレクトメ ール発送代行 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,009,933	1,738,694	9,748,627	—	9,748,627
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,009,933	1,738,694	9,748,627	—	9,748,627
セグメント利益又は損失(△)	290,018	△14,917	275,101	—	275,101

(注) セグメントごとの利益又は損失の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自平成26年3月1日 至平成26年5月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	四半期連結損益 計算書計上額
	ダイレクトマー ケティング支援 事業	ダイレクトメ ール発送代行 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,981,307	1,979,301	7,960,608	—	7,960,608
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	5,924	5,924	△5,924	—
計	5,981,307	1,985,226	7,966,533	△5,924	7,960,608
セグメント利益又は損失(△)	102,612	△9,324	93,287	△247	93,040

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) セグメント売上の調整額は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント利益又は損失の調整額は、主にセグメント間未実現利益消去によるものであります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。